

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 茅野市 (都道府県: 長野県)
 本事業の担当部局名 企画部地域創生課

事業メニュー		地域結婚支援重点推進事業			
区分		重点メニュー			
関連事業メニュー		1.2.1 自治体間連携を伴う結婚支援の取組			
個別事業名		茅野市結婚マッチングシステム導入支援事業		新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間		交付決定日 ~ 令和6年3月31日		事業開始年度	年度
対象経費支出予定額 ※(注)1		492,400 円			
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 茅野市の人口は55,789人(令和4年10月現在)であり、平成20年の57,406人をピークに減少傾向である。長年、茅野市では子育て施策に力を入れてきたことや移住推進に早期から取り組んできたことで人口減少のスピードは一定程度に抑えられているが、人口減少は避けられない課題である。精密や製造業が盛んな地域柄もあり、特に10代後半から20代の若い世代の女性の人口減少が目立っている。 茅野市は第二次地域創生総合戦略において「若者に選ばれるまち」の実現を目指している。特に少子化対策に関連するものとして基本目標4の「安心して出産・子育てができるまちをつくる」では、出会いの場の創出による婚活支援と結婚・妊娠・出産、子育てまでを切れ目なく支援することを基本的な方向性としている <本個別事業の位置付け> 「若者に選ばれるまち」の実現のため「出会いの場の創出事業」を行う。本個別事業はその一環として、婚活イベントの実施等と並行して、ながの結婚マッチングシステムを導入し、結婚相談の広域化とデジタル化を図り、若い世代の会員数の増加やマッチング率の向上を目指すものである。				
	(本個別事業における現状と課題)				
	(課題への対応) これまでの結婚支援の取組の良さを生かしつつも、マッチングシステムの導入を契機としてさらなる登録者の増加を図り、出会いの機会を増やせるようチラシやHP、SNS等で周知を図る。				
個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容		KPI 設定
	1	ながの結婚マッチングシステムの新規導入	会員が結婚の希望をかなえられるようにするため、R5年度より結婚相談所機能を有する拠点を整備するとともに、「ながの結婚マッチングシステム」を導入し、次の日時に予約制により相談員が登録や相談に応じる。 ・毎月第1・第3土曜日13時～16時 ・毎月第2・4金曜日の18時30分～20時30分		○
2	ながの結婚マッチングシステムの導入についてのPR	ながの結婚マッチングシステムの導入が結婚への機運を高める契機となるよう、現行の結婚相談所の登録者へのお知らせのほか、茅野市での婚活イベント実施時(単費)にあわせたPR、茅野市及び結婚相談所を運営する社会福祉協議会の各広報誌、SNS等を利用してPRしていく。 次年度以降は、民間団体がイベントやセミナーを開催できるよう茅野市が支援していく。			
【次年度以降に向けた事業の方向性】 登録者を増やすためPRしていくとともに、利用者の声を踏まえて、必要な支援の形を探っていき、結婚の希望をかなえられるよう支援する体制を整えていく。					
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】					

